

第15回 全日本室内アーチェリー選手権大会開催要項

1. 主催 社団法人 全日本アーチェリー連盟
 2. 主管 香川県アーチェリー協会
 3. 後援 文部科学省、香川県、香川県教育委員会、(財)香川県体育協会、高松市
 高松市教育委員会、高松市体育協会
 四国新聞社、朝日新聞社、読売新聞社、(株)四国スポーツ通信
 4. 日時 平成18年 3月11日(土)～12日(日)

- 3月11日(土)
 11:45～13:30 開場・受付
 12:30～13:30 弓具検査・公式練習(指定的使用)
 13:40～13:55 開会式
 14:10～16:45 競技(予選ラウンド)
 3月12日(日)
 8:30～ 開場
 9:00～ 9:40 自由練習
 9:55～14:45 競技(決勝ラウンド)
 15:00～ 表彰式・閉会式

※ 進行状況により時間の変更がある

5. 会場 高松市総合体育館 TEL 087-822-0211
 〒760-0066
 高松市福岡町4丁目36番地1号
 6. 競技方法 インドアマッチラウンド
 7. 競技規則 2004～2005年度 (社)全日本アーチェリー連盟競技規則による
 8. 競技種目、参加定員および表彰

部門	種別	定員	表彰	部門	種別	定員	表彰
リカーブ 部門	男子の部	60名	1～8位	コンパウンド 部門	男子の部	20名	1～3位
	女子の部	32名	1～6位		女子の部	8名	1位

※但し、各部門(種別)の参加申込数が定員に満たない場合は、その不足人数を他の部門(種別)に振り当てることがある。

9. 参加資格

- ①平成17年度(社)全日本アーチェリー連盟に競技者登録済みの者。
- ②インドアバッチシルバー以上を取得していること。
- ③事項11の選考対象期間内に開催された全日本アーチェリー連盟公認競技会において下記得点以上の記録を有する者。

種別	R C		C P	
	男子	女子	男子	女子
18m(60射)	550点	530点	530点	520点

※但し、30射を数回行い、その中の上位2つの成績を60射の記録として申請することは認めない。

10. 選考対象期間

平成17年2月18日(金)から平成18年2月9日(木)までとする。
(平成16年度全日本室内アーチェリー選手権大会の記録も対象にできる。)

11. 選考方法

- ①申請得点により上位の者から選考する。但し同点の場合は次位の公認記録(この記録については申請基準点を超えていなくてもよい)が高得点の者を選考する。それでも同点の時は抽選により決定する。
- ②出場選手が決定したら、直ちに加盟団体に選考結果を文書にて通知する。
- ③地元推薦者の人数については(社)全日本アーチェリー連盟競技部と主管団体とが協議して決定する。
- ④本大会出場申請記録の対象となる競技会の公認申請・成績報告が正規の手続きで処理されていない場合、出場は認められない。
(直前のFAXによる報告は受け付けない)

12. 参加費

6,000円

13. 申込方法

- ①前記の資格を有する者は、別紙「出場資格申請書」に必要事項を記入して加盟団体から一括して申し込むこと(選考後の辞退はできない)。
※緊急事態により欠場する場合は、理由を明記した欠場届を加盟団体を經由して(社)全日本アーチェリー連盟に提出すること。この場合参加費等の返金はしない。

申込期日 平成18年2月10日(金) 必着

- ②出場決定者は選考決定結果通知後1週間以内に、加盟団体より一括して下記口座に送金し、同時に納付書を送付すること。

(社)全日本アーチェリー連盟
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1
岸記念体育会館内4階 (社)全日本アーチェリー連盟事務局宛
TEL 03-3481-2402 FAX 03-3481-2403

銀行口座番号 みずほ銀行渋谷支店 普通口座 79992
郵便振替 00140-0-30048 名義 (社)全日本アーチェリー連盟

14. 宿泊場所

宿泊施設3箇所を紹介幹旋、及び弁当は出場決定連絡時に案内する。

15. その他

- ①選手は(社)全日本アーチェリー連盟会員証およびインドアバッチを持参すること。
- ②会場の暖房設備は稼働しない。
- ③体育館用のシューズを用意のこと。
- ④本大会申込期日近くに開催した公認競技会の得点記録を本大会の申請得点とした場合に郵送では間に合わない時は、出場資格申請書に公認競技会成績報告書を添えて、FAXで全ア連に(仮)申請すると同時に正式な書類を郵送すること。

16. 選手の心構え(各大会への出場選手は、以下の心構えを持って臨むこと)

- ①礼儀を尊び規律を遵守し、かつ参加者との友好親善に努める。
(JOCによる日本選手団編成方針の抜粋)
- ②何時ドーピング検査の指名を受けてもあわてないように…
出場選手は競技会前7日間に使用した医薬品(売薬を含む)ならびに摂取したサプリメント類の名前および量のメモを携行すること。